

平成14年7月 台風6号による出水状況

# 最上川中流



## 通勤 通学の足、直撃

**床下浸水 土砂崩れも**  
**新庄 緑化フェアの準備も**

台風6号 県内大雨  
 新庄 緑化フェアの準備も  
 新庄市では、緑化フェアの準備が進められている。台風6号の影響で、会場周辺の土砂崩れや浸水が心配されている。また、会場周辺の交通規制も厳格化されている。

**▼戸沢村の国道47号、通行止め解除** 台風6号の影響で、全面通行止めになっていた国道47号の戸沢村長坂―同村真柄間六・七キは、十二日午前六時半に規制が解除された。道路が冠水する恐れがあったため、十一日正午から交通規制が取られていた。

**県内交通機関に乱れ**  
**緑化フェアきょう閉場**

新庄市のつばしり公園は十日からの開設トンネルの利用を中断し、新庄市を上下線一車線ずつの対面通行にする予定だったが、トンネル付近に大雨が降ったため、安全対策を万全にする観点から車線の切り替えを延期した。今後の車線変更時期は未定。

**農業施設など 管理の徹底を**  
 農業者への呼びかけ  
 農業者への呼びかけ  
 農業者への呼びかけ

**「の恐れ」**  
 山形新聞社提供

**台風の被害状況**

件数	27件
死者	0人
負傷者	47人
負傷者	30人
負傷者	5626人
負傷者	262人

（注）内は累計  
 カッコ内は前年対比増減

**台風6号 県内に傷跡**  
**相次ぐ冠水、鉄道10本運休**

東北地方の各地で、台風6号の影響が深刻化している。山形県内でも、相次ぐ冠水や土砂崩れが発生し、鉄道10本の運休が発表された。また、各地で死者や負傷者も出ている。

**舟下り**  
 舟下り  
 舟下り

# 台風6号による出水の概要

## 平成14年 7月11日～12日(台風6号) 出水について

7月に日本に上陸するというあまり例のないコースをたどり東北地方を襲った台風6号の影響などで7月10日夜から11日午前にかけて降り続いた激しい雨により、山形地方気象台は、11日午前2時30分に庄内北部を除く県内全域に大雨洪水警報を発令。降り始め(9日23時)からの総雨量は多いところで200ミリを超えた。

このため、最上川は増水し、最上川中流部(大石田町～戸沢村)の各水位観測所(大石田、堀内、清水、本合海、古口)では、11日7時～10時に警戒水位に達し、その後さらに上昇し11日16時～21時に各観測所で警戒水位を0.96mから2.55m(本合海)上回る水位を記録し、各地で浸水や漏水等が発生するなど、平成9年6月以来の大きな洪水となった。

また、戸沢村蔵岡地内の国道47号では水位の上昇に伴い、道路冠水の恐れがあることから7月12日0時から6時30分まで全面通行止めとなった。

一方、新庄工事事務所では、洪水対応として、7月11日7時20分に警戒体制を敷き、最上川中流洪水注意報及び水防警報の発令、さらに、河川巡視の強化に努めるとともに、排水ポンプ車の出動等を実施したところである。

### 凡例

内水氾濫区域 外水氾濫区域

《7月12日12時まで河川巡視により把握した区域》



戸沢村蔵岡土地改良区  
理事長  
中村 寛

当日朝から角間沢のため池及び水路の見回りをしたときに、流水全部を角間沢川に流してました。以前は、用水路等に流水を入れ黒淵付近で最上川に排水するまで流し、角間沢川に流す水量を少なくするようにしていました。

排水ピットの排水作業のために頂いた鳥越出張所長から角間沢ため池水及び山腹水をできるだけ用水路等に入れ、黒淵付近で最上川に排水し、角間沢川に少ない水量を流すように指示をうけるまで角間沢川に流水を流したため、黒淵付近の水田が冠水する時間が短くて大変助かりました。

2番ゲートについても下流に流水を流していたので、その付近の水田の冠水時間が短くて大変助かりました。

以前は最上川が増水のたびに夜通し各家庭で起きていましたが、今回の最上川増水で排水ポンプで排水作業を行っていただいたため、蔵岡地区住民が安心したのか、ところどころ家庭の明かりが消えていました。以前のように家庭内に浸水することがなくなったと思われたためだと思われま。私も排水ピットで排水作業について今後とも大きな期待をしているところです。



蔵岡地内の夜間の内水排除状況(戸沢村)



戸沢村蔵岡  
篠田 律子

この間の洪水の時は、消防団の方々、国土交通省の方々には、ほんとお世話になりました。雨の中深夜まで作業して下さいました方には、ほんとうに感謝申し上げます。

消防団の方々には、一早くかけてつけてくれ、手際よくポンプで水を汲んでくれました。おかげ様で車庫の中には水が少し入りましたが、最小限におさえる事ができて有り難く思っております。これからも洪水になる可能性はあるわけですので、その時も迅速な対応ができますようお願い致します。



金打坊地区の冠水状況(戸沢村)



戸沢村  
蔵岡部落会会長  
矢口 浩



蔵岡地内の国道47号の通行止め状況(戸沢)

6月10日、台風による降り出した雨が11日の朝から最上川の水位が、見る見る内に増水し、8時30分国土交通省鳥越出張所に角間沢内水排水ポンプ車の出動要請をお願いしました。

出張所の迅速な御判断により排水ポンプ車を出動、排水をしていただきました。また、新庄工事事務所の御配慮で、山形工事事務所に大型水中ポンプ毎分60t(30t×2台)を要請し、夜中2時間もかけて応援に来ていただいた所です。

過去においては角間沢隣接の方々、早めの浸水の危険を察知し家財道具の片付けに(移動する)取りかかっていたところです。

今回は安心したせいか、昔の様な事はなかったようです。国土交通省新庄工事事務所の皆さん、そして鳥越出張所の皆さん、又、作業員の方々の徹夜作業で、懸命な排水作業に当たっていただき、地域の水害を最小限度に守っていただきまして、住民一同心から感謝と御礼を申し上げます。



大石田町下宿区長  
小内 市郎

7月10日から11日未明にかけ大雨が降りました。

最上川が増水し「みずあがり」が心配になりました。30年程前でしたら上流地域に70~80mmの雨が降ると我が町、とりわけ横山下宿地区は確実に「みずあがり」になった。今回の降雨量から推測すると床上3尺の「おおみずあがり」であったと思われます。

7月11日午前4時、仕事柄農業排水路の点検と水害の調査に出ましたが塩の沢からの濁流で田圃に冠水がありましたので関係者に連絡して対処していただきました。最上川の排水樋管(ゲート)3箇所ありますがそれぞれ操作者が配置されており内水の水位がドンドン上がって行くのが目測で判る。

消防団の幹部が、今この状況を把握して排水ポンプの手配をしたとのことであり、ひとまず家へ帰った。

午前10時頃、地区内の一部で「家のながさ水が入る」「何とかしてけろ」と叫ぶ声がある、みるとまだ排水ポンプの設置がないので役場にTEL、「手配はしている」とのこと、困ったと嘆くばかりでした。しばらくするとトラックにポンプを積んで消防団が数名来てくれました。取り付けに約1時間、排水を始めましたが1台のポンプでは水位が下がらない「もっとポンプがないとだめだ」また、役場へTEL「国土交通省の排水車が行くはず」とのこと、キョロキョロあたりを見ていたら下河原の方から堤防を渡って白い大きなトラックがやって来た。「あれだー」とみんなが小躍りして喜びました。

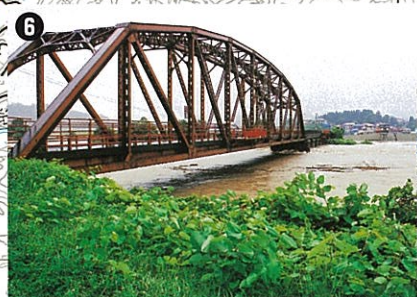
設置作業をみつめていたら、中学校の生徒が十数名通りかかったので事故のないよう誘導した。なかなか作業が進まない、新しい機械なので手間がかかるのかもしれない、じっと辛抱した。火災であつたら丸焼けだなあーと隣の大人がつぶやいた。

慎重に作業を終え1台のポンプが水面に降ろされると安心した。

2台目が降ろされ稼働するとみるみるうちに水位が下がった。1台の車に5台のポンプが搭載されていたので全部が稼働したら大変な能力であり「みずあがり」心配はないと心の底から実感しました。願わくば、下河原の内水処理にもこの種の機械を導入して水害の不安を解消して下さいと望みます。



本谷海地区の出水状況(新庄市)



大蔵橋付近の状況(大蔵村)



毒沢地区の冠水状況(尾花沢市)



三角公園の冠水状況(大蔵村)

富田地区の水防活動状況(舟形町)



富田地区の堤体漏水状況(舟形町)



白鷺地区上空(尾花沢市、大石田町)



大石田町横山  
横山第2排水樋管 操作員  
玉ノ原竹勝

最上川洪水の時における金川の内水処理は、これまでは水中ポンプや消防ポンプの出動で行われておりましたが、いつ水位がさがるのかと目を離すことができませんでした。この度、初めて排水ポンプ車の登場で、大きな安心を得た思いです。地域の皆さんも排水ポンプ車の威力を見て、安心して帰路についたようです。こんなに威力があるなら、もっと早く配備していただければよかったなあと思いました。



大石田町横山  
大石田町消防団 団員  
高橋 厚

私は、これまで消防団員として、金川の内水処理に当たりましたが、これまで見たことのない国土交通省の排水ポンプ車を、まのあたりに見て、排水ポンプ車の威力に驚きながら、効率よく内水処理されて、大変素晴らしいものだと感じました。

排水ポンプ車には、5基の排水ポンプ装置がなされていると教えられて、これからは、地域の皆さんが本当に安心して暮らせるなあと思いました。



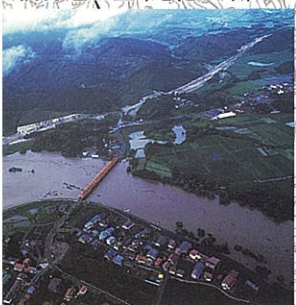
大石田町大浦  
青木 稔

7月10日の台風による大雨で最上川も警戒水位を越えました。

内水も増し、民家を守る為に町消防によるポンプ二台で懸命の排水作業でも、水は増すばかりの状態でありました。其の時、国土交通省所属の排水ポンプ車を町水害対策本部の努力により当地区に配置して頂き民家の浸水をまぬがれ、事なきを得ました。集まって居た人達も大変有り難く敬意と感謝の念一杯でした。

排水ポンプ車が国土交通省大石田出張所に配備されて居る事は知って居ましたが、実際の目の前で作業を見るのは初めてで、排水の威力が予想以上で驚くばかりです。

大橋付近上空 (尾花沢市)

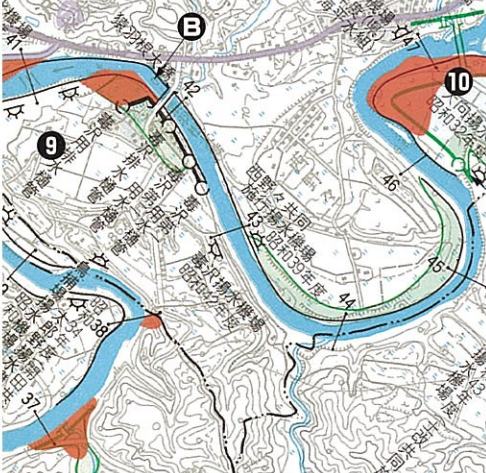


戸沢村藏岡  
藏岡部落婦人会会長  
芦原 良子

今年は5年ぶりの雨台風に見まわれた東北地方でしたが、大事に至らなかった事が、不幸中の幸いでした。しかし、私も子どものおもいで家の中にいて、水位など見なかったので、広報で交通止ま became のかと、川面に見に行ったらもう金打坊の家の下まで、一面の川でした。角間沢は水があふれ出し低い家の庭に入っていました。多少私もあわてました。堤防に穴があいたらどうしよう……とか、ほんとに心配になりました。幸いな事に、鮭川が最上川程に出なかったのが幸いでした。村の消防団はもちろん、他村からもポンプ車で多勢応援に来てくれました。何かホッとするようでした。金がかかったけど水を汲み上げるポンプ車の設備をして、ほんとによかった。……と思いました。

会長さんからこの分だと夜通しになるのではとの事、たき出しを用意するように相談になりました。婦人会にお願いするという事で、早選手のあいてる人に協力をたのみました。170人分のおにぎりを用意しました。

夕方食事を取りながらの中で、「こんなにいてねいにもてなす所など数少ないですよ。大変でしたね。」と団長さん。私たちは、感謝の気持ちでしたのですが、人は感じてくれるんだな、とつくづく人情という人と人のあたたかいつながりを感じられました。国土交通省の方々は機械に付ききりです。山形より夜中に大型ポンプ車二台、こちらへ配車してくれたそうです。ほんとにご苦労様でした。私たちは夜食のおにぎりを作って帰宅しましたが、今夜はホッとして寝れそうです。



野尻川合流点付近上空 (大石田町)



黒滝橋下流上空 (大石田町)



平常時の大石田特殊堤 (大石田町)



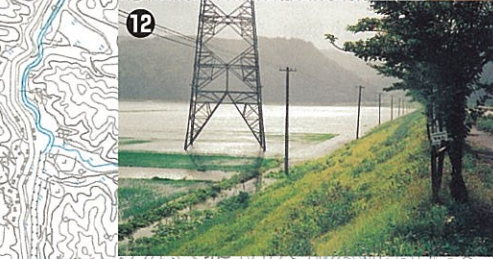
ピーク水位付近の大石田特殊堤 (大石田町)



白鷺地区の道路冠水状況 (尾花沢市)



ポンプ車での内水排除の状況 (大石田町)



横山地内の冠水状況 (大石田町)



大石田大橋付近の状況 (大石田町)



亀井田橋付近の状況 (大石田町)



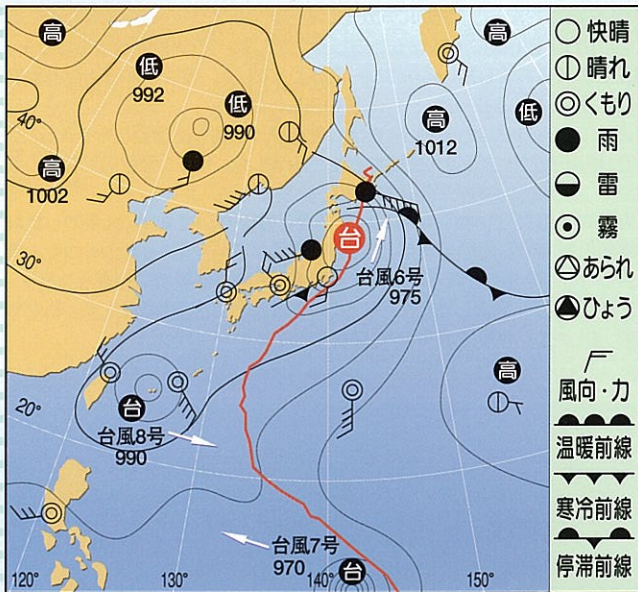
大石田町大浦地区  
消防団部長  
青木 忠弘

この度の排水ポンプ車の出動については、大変感謝申し上げます。以前の洪水の時には、8インチの水中ポンプ2基、その上ポンプ車4台、ポンプ8台にて内水処理を行いました。内水の水位が、全く下がらない時がありました。水中ポンプを据え付けるにもユニック車が届かず大変苦労しておりました。しかし、この度の排水ポンプ車の働きを見ておまして、半分ほどの能力しか使わなくとも水位が下がってゆくを見てその能力のすごさには、大変驚きと感動を覚えました。

今現在この大浦地区は、1件~3件の床上、床下浸水の起きてる地区です。今後又このような事態が起きた折には、是非出動を願ひましてその能力を十二分に発揮してもらいます様おねがいします。

# 天気図

平成14年7月11日9時現在



## 気象予報士からのコメント 銅山川砂防出張所長 渡部 高夫

今回の台風6号・7号とも、北太平洋高気圧の弱まり等から太平洋沿岸部を北上するという大変珍しいコースを辿りました。又、梅雨前線が山形県など東北地方に停滞し、台風が接近する前から暖かく湿った空気が前線に向かって送り込まれました。このため前線付近では活発な対流活動により雨雲が発達し、大雨となりました。更に台風の接近により台風本体の雨雲が取って代わる形になり、強い雨が長く続き大きな出水となりました。このように、梅雨期は台風や熱帯低気圧の影響により思わぬ大雨に見舞われることが有り十分な警戒が必要です。又、今回はこの大雨で、土砂災害に対する警戒を気象台が発表する警報文に「過去数年間で最も土砂災害の危険が高くなった」として山形県内では初めて盛り込まれました。

# 降水記録

平成14年7月10日～11日の等雨量線図 (7月10日00時～11日13時)



## 最上川中流部出水状況

新庄工事事務所管内

河川名	観測所名	計画高水位	警戒水位	主な既往洪水 (※は戦後最大)			台風6号
				S42.8.29	S44.8.8	H9.6.29	H14.7.11
最上川	大石田	17.895m	13.80m	※16.87m	16.72m	15.96m	16.05m
最上川	堀内	8.425m	4.40m	7.07m	※7.51m	6.97m	6.70m
最上川	清水	6.110m	3.30m	4.86m	※5.58m	5.31m	4.91m
最上川	本合海	8.420m	4.80m	7.32m	※8.56m	8.39m	7.35m
最上川	古口	9.700m	5.50m	5.66m	※8.57m	7.10m	6.46m

## 最上川中流部洪水予報

新庄工事事務所・山形地方気象台共同発表

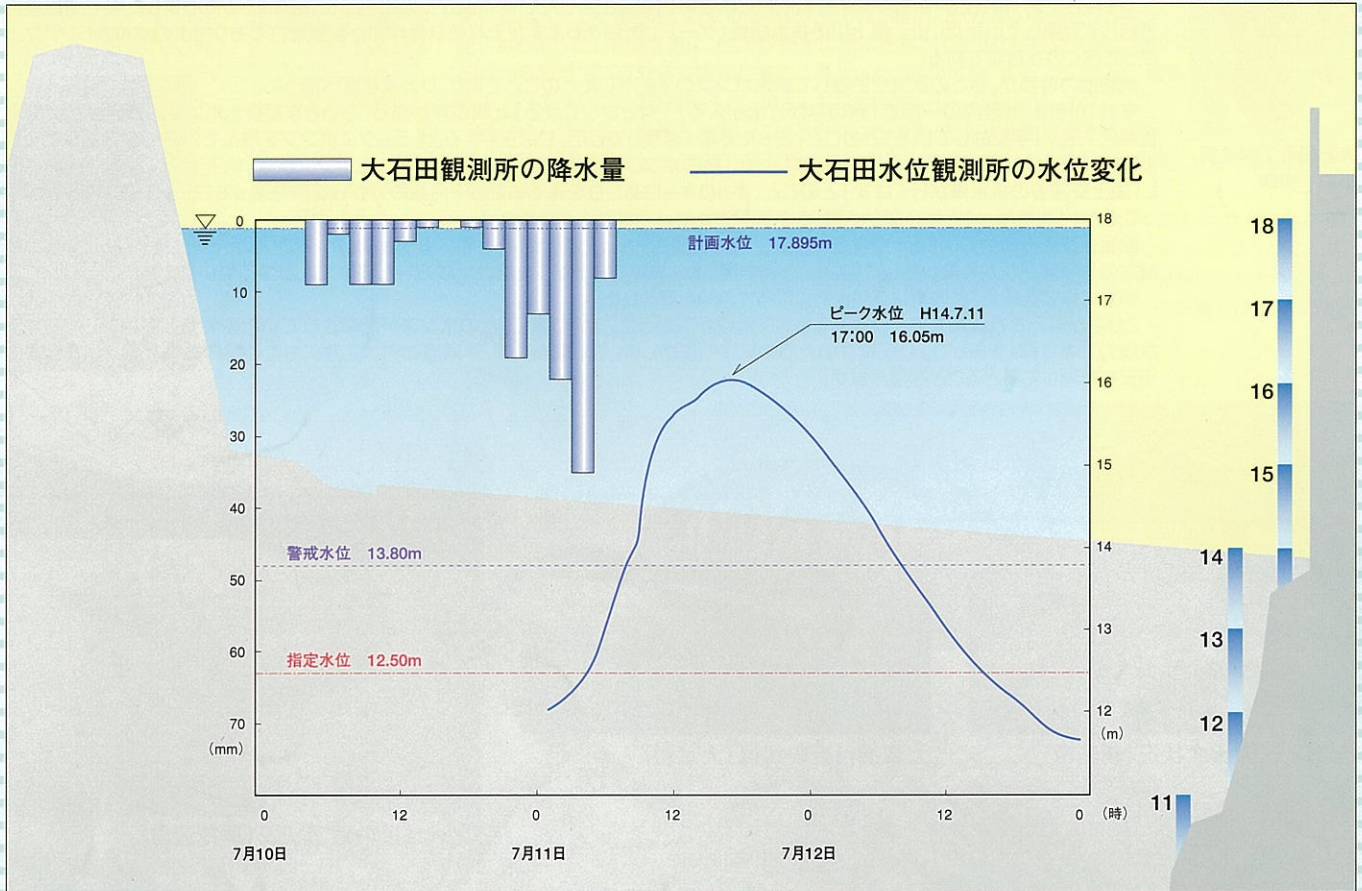
発表番号	発表日時	発表種類
第1号	7月11日08時10分	最上川中流洪水注意報
第2号	7月11日11時30分	最上川中流洪水情報
第3号	7月11日15時00分	最上川中流洪水情報
第4号	7月11日17時45分	最上川中流洪水情報
第5号	7月11日21時55分	最上川中流洪水情報
第6号	7月12日11時35分	最上川中流洪水注意報解除

## 最上川中流部水防警報

新庄工事事務所発表

発表番号	発表日時	水防警報対象水位観測所	発表種別	発表区域
第1号	7月11日06時10分	大石田 堀内・古口	準備	大石田町村山市界 ～立谷沢川合流点
第2号	7月11日07時30分	堀内	出動	丹生川合流点 ～鮭川合流点
第3号	7月11日08時20分	大石田	出動	大石田町村山市界 ～丹生川合流点
第4号	7月11日10時10分	古口	出動	鮭川合流点 ～立谷沢川合流点
第5号	7月12日10時40分	大石田 堀内・古口	解除	大石田町村山市界 ～立谷沢川合流点

# 雨量及び水位状況



# 水防活動記録

平成14年7月12日12時現在 新庄工事事務所調べ

箇所	日時/開始~終了	水防を行った原因	工法	主要資材	作業人員
大石田町横山 左岸58.2~58.4K	H14.7.11,20:20~23:30	漏水	釜段工	土のう	110人
大石田町横山 左岸59.2K	H14.7.11,12:20~H14.7.12,04:00	内水処理	ポンプ排水工	排水ポンプ車・水中ポンプ1台	7人
大石田町豊田 右岸55.2K	H14.7.11,11:45~H14.7.12,07:45	内水処理	ポンプ排水工	水中ポンプ1台8インチ	3人
大石田町大浦 左岸51.9K	H14.7.11,11:55~H14.7.12,04:00	内水処理	ポンプ排水工	排水ポンプ車・消防ポンプ2台	10人
大石田町今宿 右岸61.4K	H14.7.11,12:00~H14.7.12,01:30	内水処理	ポンプ排水工	消防小型ポンプ1台	3人
大石田町大石田 右岸59.4K	H14.7.11,11:00~H14.7.12,01:30	内水処理	ポンプ排水工	水中ポンプ1台	2人
大石田町大石田 右岸59.2K	H14.7.11,11:00~H14.7.12,01:30	内水処理	ポンプ排水工	消防ポンプ1台	6人
大石田町大石田 右岸58.5K	H14.7.11,11:30~H14.7.12,01:30	内水処理	ポンプ排水工	水中ポンプ1台	3人
尾花沢市毒沢 左岸42.0K	H14.7.11,16:00~H14.7.12,06:00	内水処理	ポンプ排水工	水中ポンプ1台	6人
大蔵村白須賀 左岸28.4K	H14.7.11,22:00~H14.7.12,03:00	内水処理	ポンプ排水工	消防ポンプ1台	4人
舟形町富田(小国川)0.0~0.4K	H14.7.11,20:00~22:00	漏水	月の輪工・釜段工	土のう	128人
新庄市本合海 右岸22.1K	H14.7.11, 9:00~H14.7.12,0:00	内水処理	ポンプ排水工	水中ポンプ1台	5人
戸沢村蔵岡 左岸18.2K	H14.7.11,12:00~H14.7.12,04:20	内水処理	ポンプ排水工	排水ポンプ車・消防ポンプ車9台	108人
舟形町堀内 左岸34.1K	H14.7.11,10:00~13:00	内水処理	ポンプ排水工	水中ポンプ2台	4人
大蔵村作の巻 左岸24.8K	H14.7.11,16:00~H14.7.12,02:00	内水処理	ポンプ排水工	水中ポンプ2台	13人

# 河川管理施設の操作記録

平成14年7月11日~12日(排水樋管)

出張所名	全体数		操作員出動数		ゲートの操作施設数(箇所)
	施設数(箇所)	操作員数(人)	施設数(箇所)	操作員数(人)	
鳥越出張所	29	58	27	54	24
大石田出張所	24	48	23	46	21
鮭川出張所	33	64	14	28	3
計	86	170	64	128	48

# 最上川中流部被害状況

平成14年7月12日15:00現在(大石田町・新庄市・最上町・舟形町・戸沢村)

年月日	建物被害(棟)								総計
	住家				非住家				
	全壊流失	半床上浸水	床上浸水	計	全壊流失	半床上浸水	床上浸水	計	
H14.7.10~7.12	0	0	4	4	0	4	4	8	12

(山形県文化環境部消防防災課調べ)

国土交通省 東北地方整備局 新庄工事事務所  
〒996-0071 新庄市小田島町5番55号 TEL.0233-22-0251

ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjou/>  
河川情報iモード <http://i.river.go.jp/>